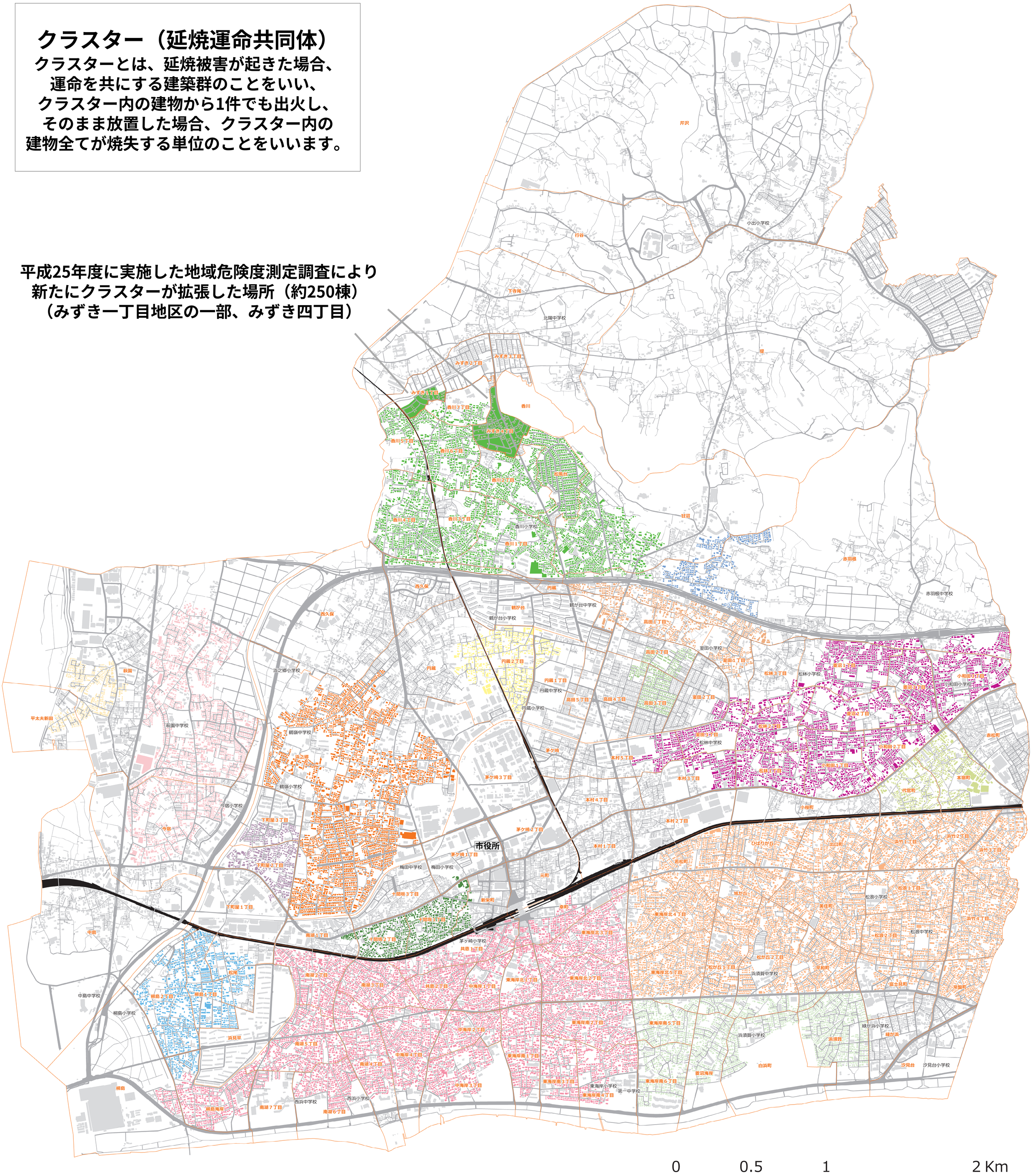
クラスター（延焼運命共同体）地図

クラスター（延焼運命共同体）

クラスターとは、延焼被害が起きた場合、
運命を共にする建築群のことをいい、
クラスター内の建物から1件でも出火し、
そのまま放置した場合、クラスター内の
建物全てが焼失する単位のことをいいます。

平成25年度に実施した地域危険度測定調査により
新たにクラスターが拡張した場所（約250棟）
（みずき一丁目地区の一部、みずき四丁目）



凡例　500棟以上の建物で構成されているクラスター（延焼運命共同体）　（棟数）

10,671[棟]	3,528[棟]	965[棟]	550[棟]
9,241[棟]	2,681[棟]	747[棟]	517[棟]
4,820[棟]	2,590[棟]	744[棟]	509[棟]
4,574[棟]	1,419[棟]	696[棟]	508[棟]

クラスター（延焼運命共同体）に入っていない建物

同じ色で塗られた建物群を
1つのクラスターとしています。
クラスターの構成等数は、
凡例を参照ください。